



たくましいからだ、ゆたかな心、 優れた知性と国際性を育むために

ご入学、ご進級、おめでとうございます。78名の小学部1年生、37名の中学部1年生、そして、多くの編入生を迎え、JSKLの令和6年度が始まりました。

本校は、昭和41年の開校以来、日本人会や関係諸機関の方々に支えられ、また、本校を巣立った卒業生にも見守られ、輝かしい歴史と伝統を築いてきた、創立58年目を迎える学校です。本年度は、新たに20名の教員が着任しました。これまでの取組をしっかりと引き継ぎ、教職員、事務職員、スタッフ一丸となって子どもたちの健やかな成長を目指し、充実した教育活動を展開していきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。



さて、本校の学校教育目標と教育の重点は以下のとおりです。子どもたちが活躍するこれからの時代は、グローバル化が一層進み、人工知能やAIなどの技術革新も急速に発展し、未来を予測することが困難な時代になると言われています。そのようななか、子どもたちには、自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、他者と協働しながらよりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められています。

学校教育目標と教育の重点（令和6年度）

学校教育目標

「たくましいからだ、ゆたかな心、優れた知性と国際性を備えた児童生徒の育成」

教育の重点

【確かな学力の向上】 【豊かな心の育成】 【健やかな体の育成】 【国際性の育成】

子どもたちが社会や世界に向き合い関わり合い、よりよい自分の人生を切り拓いていく資質や能力を伸ばすことが重要だと考え、学校教育目標を設定しました。その目標を達成するために、4つの「教育の重点」を中心に取組を進めて参ります。

国内にも増して本校学校教育に対する保護者の皆様からの期待がますます高くなっていると存じますが、教職員、子どもたち、保護者が学校の教育目標を共有し、その実現に向け、それぞれの立場で協力し合うことが教育活動の基本となります。教職員と保護者の皆様とで子どものよりよい成長に向け、本校への教育活動へのサポートをよろしくお願いいたします。